

断水解除、消火栓使用後に水道水を使う時の注意点

水道工事による断水や火災により消火栓を使用した場合、水道管内の水の流れの速さや方向が変わるため、水道管に蓄積された鉄分等が剥離して濁り水となり、ご家庭の蛇口から出る場合があります。

また、水道管の中に空気が混入した場合、蛇口を一気に開放すると、空気の圧力で水が飛び散ったり、器物を破損させてしまう恐れがありますのでご注意ください。

最初の水道使用について

まず、散水栓などで蛇口を少しずつ開き、水を流すようにしてください。

ご家庭で茶色い濁り水が出た場合は、しばらく流していただき元のきれいな水に戻ったことを確認の上お使いください。

しばらく流してもきれいにならない場合は、水道局へご連絡ください。

給湯器などを通した蛇口で水を流すと機器内に濁り水が入り、故障の原因になることがあります。

(エコキュート給湯器は水を使わなければタンク内に水の補充はしませんので、タンク内が濁ることを予防するため、断水の時や濁り水が出た場合は、使用は控えてください。)

飲料について

少量の濁り水を飲んでしまったとしても、直ちに有害ということはありません。しかし、コップに水を入れて明らかに色がついているときは飲用以外の用途にご使用ください。

また、水に溶け込んだ空気が気泡となるため、白く濁って見えることがあります。水に溶け込んだ空気であるため、飲用しても健康に影響ありません。